



日本共産党大田区議会議員

大竹辰治

ミニレポート

ご意見・ご要望をお寄せください

発行 大竹辰治事務所

日本共産党 区議会控室
大田区蒲田5-13-14
電話 5744-1477事務所 大田区西蒲田5-9-12
電話 3735-2611自宅 大田区東矢口3-11-19
電話 3736-4202E-mail: tootake@apricot.ocn.ne.jp
http://tootake.jcp-ota.jp/

新年度予算

みなさんとの共同で実現

- 認可保育所の整備（16施設で850人の定員拡大）
- 病児・病後児保育の充実（8施設52名→9施設70名）
- 区立小中学校体育館等の暑さ対策（大型冷風機・順次冷房設備整備）、大型冷風機99台配備（5～10月）、小学校4校に先行して冷房設備設置
- 子どもの生活応援プランの推進
こども食堂への支援、離婚・養育費に関する相談等
- 若年性認知症支援（デイサービス事業、支援体制の検討）
- 成年後見制度の利用促進
- 障がい者サポートセンターの充実（4月以降稼働）
重症心身障がい者（児）の短期入所、発達障がい児支援事業
- 特殊詐欺対策（昨年同様自動通話録音機を3,000台無償貸与）
- 大田区ものづくり産業等実態調査
- 地域包括支援センターの新設（南馬込新設）
- 呑川高濃度酸素水浄化施設設置工事及び運転
- 自己負担なしのアスベスト検診実施
- 図書館 I C タグシステムの整備



公共施設の長寿命化で効率的・効果的な維持管理について（複合化は長寿命化に反する）

2月21日区議会第1回定例会2日目の一般質問で、大竹辰治区議が質問しました。以下は複合化の部分の質問の内容です。

大竹区議は、まず複合化は効率が良いとすすめられていますが、逆に経済効率が悪いことです。入新井第一小学校では、複合化による地域コミュニティ拠点の形成と男女平等推進センター、入新井老人いこいの家、その他施設との複合化を行います。小学校は築61年経っているものの、男女平等推進センター、入新井老人いこいの家は築41年しか経っていません。築40年程度で公共施設が廃止されることが予想されますし、跡地の



活用計画もなく複合化がすすめられて問題です。

また、本来学校の改築は教育環境の整備となっておりますが、複合化は施設が大型化となり、改築工期も6年から7年と長くなることで、校庭やプールのない仮校舎に小・中学校の全学年いることになり、ことから、学校改築の父母の説明会では、父母からそのような学校を避けるため指定校変更をどのように行えばいいのかとの問い合わせが出ています。

施設の大型化で区内業者の参入が極端に減少します。例えば志茂田中学校では、福祉センターとの複合化で、区内業者が3社だけでした。志茂田小学校と児童施設の複合化で、区内業者はたった1社という状況で、地域経済振興にも問題があります。しかし、長寿命化ではメンテナンスとして15年ごとに改修が必要になり、区内業者の仕事づくりにもなります。

さらに、近年の異常気象により、災害対策が大田区政への世論調査

で第1位となっており、災害への対応が大きな課題になっている中、避難できる身近な公共施設がなくなり、高齢者対策や防災上からも問題です。

築年数の違う公共施設を複合化することは、一つひとつの公共施設を長寿命化することと反する。複合化ではなく長寿命化で対応すべきと求めました。

企画経営部長は、今後も、さまざまな施設整備手法から最適な手法を選択し、取り組んでいくと答弁しました。

次に**大竹区議**は、学校施設の改修では、長寿命化は1校もない。取り組みが遅すぎる。早急に長寿命化の計画を進めるべきと求めました。

教育総務部長は、今後、学校施設の長寿命化計画を策定し、各施設の状況を見極めた上、これまでの改築工事とあわせて、効果的な長寿命化による学校施設の更新を検討していくと答弁しました。



くらしを守る提案 予特で大竹区議

予算特別委員会（予特）で大竹区議は、以下の項目を求めました。

- 新年度予算で区立自転車駐車場1カ所有料化したが、有料化と料金値上げを行わないこと。
- 国交省の賃貸住宅標準契約の内容を考慮して、区営住宅の修繕区分を見直して、借主負担を大幅に軽減すること。浴槽と給湯設備を区の責任で更新を行うこと。住宅設備改善の予算を増やし、申込期間の延長を求めます。

法律相談

顧問弁護士による法律相談です。
お気軽にご利用ください（毎月第2水曜日）

4月10日・5月8日（水）
午後1時～3時

場所 大竹辰治事務所（西蒲田大城通り）
事前にお電話ください ☎ 3735-2611